NKH

長岡市立科学博物館報

No.37 1980

▲まとめの調査票を記入する

水生昆虫を観察する▼

表紙写真●●●●●●

赤池近くの山道でアリジゴクを調べる会員

（表紙デザイン－本間正三）

N K H

37号

1980年3月

長岡西山の昆虫

〈は じ め に〉

長岡市域は，ほぼ中央を流れる信濃川によって東部と西部に２分される。

東部の昆虫相については昭和51年（ＮＫＨ：No.29, 1976）に「東山の昆虫」で分布種の特徴を紹介した。今回は，西部の西山丘陵で昭和58年度（1978）と今年度（1979）に当博物館が主催して行った「昆虫相をしらべる会」の調査結果を報告する。

この調査会の趣旨は，長岡市域及びその周辺地域にはどんな昆虫がどんな状態で生活しているか，皆んなで調べ，その結果をまとめるということにある。

今回は２年度分をまとめて報告し，参加された多くの皆さんのご苦労に報いたいと思う。また，毎回講師としてご協力いただいた山屋茂人先生に心からお礼申し上げる。

（昆虫研究室　樋熊清治）

赤池で写す（1979. VI. 17）

〈調査のし方〉

しらべる会は，毎月1回行うが，その日が雨ふりのときは中止し，延期しない。

その日の最後に，現地で和名と個体数を記入した調査票を作成し，主催者に提出する。種の同定は，引率者又は講師が行い，不明種は「○○のなかま」と記入するが，今回の集計表（表1）では除外した。

〈地形と植生〉

調査地域の海抜高は，60m～200mの間にあって，展望台を含む長岡ニュータウン地域はゆるく北方に傾斜し，大積千本町地域は黒川やその支川の浸しょくによってV字谷を形成している。また，千本町地域にはところどころに地すべり地形が見られる（図1，2，3）。

丘陵地表面は火山灰質粘性土におおわれている。

植生は主にアカマツ林，スギ林，雑木林がモザイック状に分布しているが，高木の樹令は若く，林床にはヤマツツジ，ホツツジ，ユキツバキ，チマキザサ，チシマザサが多い。

図2．展望台から長岡市街地方面を望む

図3．長岡市ではただ一つの自然池である赤池

〈わかったこと〉

1．種類数

調査地域全体では255種（2,165個体）を採集したがその内訳は，展望台周辺で168種，赤池周辺では191種を調査した。2地域とも一番力を入れたのはトンボ類とチョウ類で，この二つの類は，出現したもののほとんど全部

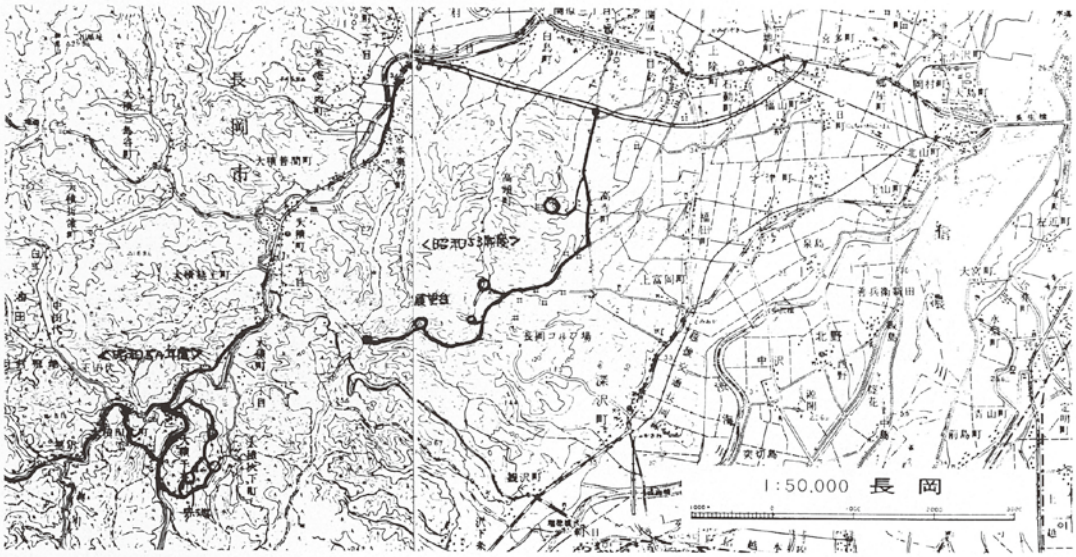

図1．調査地域

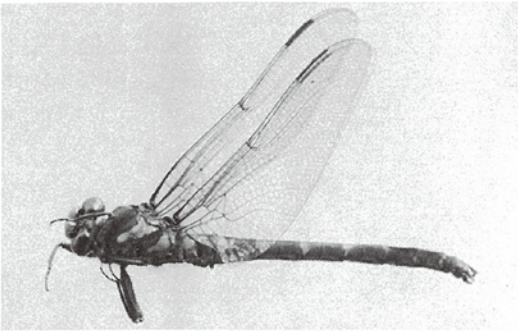

図4．大積千本町の山道にとんでいたムカシヤンマ

を採集し種を確認した。その結果，トンボ類は36種，チョウ類は47種を報告することができた。

2．トンボ類

36種分布することがわかったが，そのうち展望台周辺に20種，赤池周辺から33種確かめられた。赤池地域の方が13種も多くいることがわかったが，これは，赤池に定着している種類（止水性種）が多いからなのであろう。

また，谷川やかんがい水路にすむ流水性種のうち，カワトンボ，ムカシヤンマ，ヤマサナエ，コオニヤンマ，コヤマトンボが展望台地域には見られなかったことは当然であって流水性種が生活できる環境が少ないことによるためであろう。このような現象から，トンボ類には発生水域からあまり離れない種が多いことがわかる。

ムカシヤンマは，ムカシトンボと同じように起原の古い種でたいへん変った形態をしている（図4）。低山帯に分布するが近年減少した。浅野一久君（東北中1年，1979）が採集したコシボソヤンマも近年めっきり少なくなった。本州の高地湿原種のうち，アオイトトンボ，コサナエ，ルリボシヤンマ，オオルリボシヤンマ，ヨツボシトンボの5種が赤池に生息することがわかったが，昭和44年(1969)にこの会によって報告（NKH，No.15）された真正高山種のオオトラフトンボは確認できなかった。そのほかにも記録（1969）がありながら見つからなかった種は，モウトンイトトンボ，アジアイトトンボ，トラフトンボ，リスアカネの4種で，釣り人の増加などによる水質の汚染が大きく影響しているものと思われる。

なお，千本バス停前の黒川には，昭和45年（1970）ころまでアオハダトンボが見られたが，今回の調査でも確かめることができなかった。新潟県最後の産地であった。

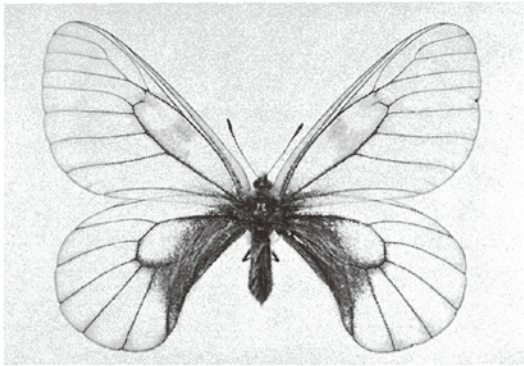

図6．千本分校前にとんでいたウスバシロチョウ

3．チョウ類

赤池周辺の地域を調査した昭和44年の記録（NKH：No.16，1969）によれば43種で，今回初めて記録する種は，ミヤマセセリ，ウスバシロチョウ，アオスジアゲハ（目撃），アゲハ，ミヤマカラスアゲハ，ミズイロオナガシジミ，ヤマトシジミ，サカハチチョウ，キタテハ，オオム

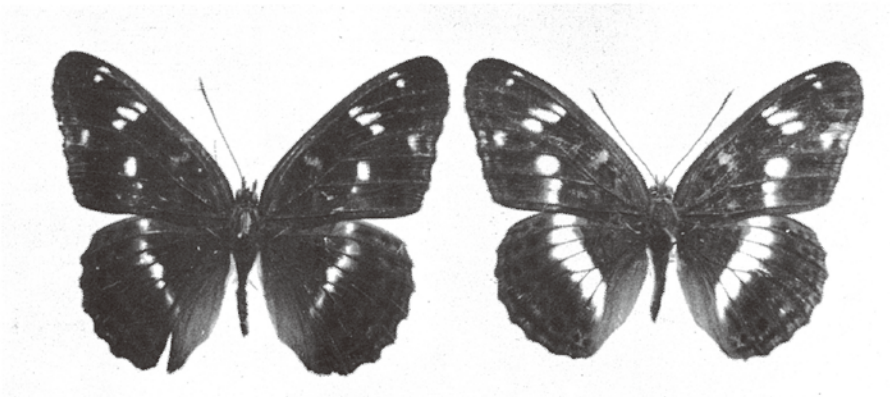

図5．西山丘陵のイチモンジチョウ白紋退化型（左）と基本型（北魚沼郡上条産）

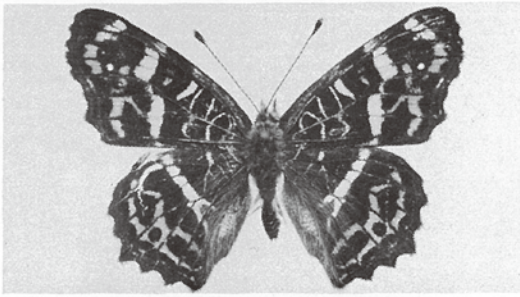

図7．山地系のサカハチチョウ（春型）

ラサキ，サトキマダラヒカゲの11種である（今回採れなかった種は，コチャバネセセリ，クロアゲハ，カラスアゲハ，オオミドリシジミ，アサマイチモンジ，ヒオドシチョウ，ゴマダラチョウ）。したがって，長岡市域の西山丘陵には54種が記録されたことになろう。

西山丘陵で最も興味がある種はイチモンジチョウで，白紋退化型の個体は38個体の全部に及び，高率に出現した。この傾向は小千谷市から弥彦山に至る信濃川左岸の丘陵地帯にみられるが赤池周辺地域は特に多発することで知られている。今回の調査で最も退化した個体は赤池近くで大平誠君（阪之上小5年，1969）が採集した1♂である（図5）。

今回新たに加えられた11種のうち生物地理学上注目すべき種は，ウスバシロチョウが展望台の南沢（宮本東方町の奥）の頭（かしら）と千本分校一帯の2か所に発生していること（図6），山地系のサカハチチョウが少数ながら発生していることである（図7）。サカハチチョウの場合は，人の力が加えられなかった時代の名残りとも考えられ予想しなかった種である。また，オオムラサキは，数年前までは展望台（旧名は大山）に毎年数個体の群飛が見られたが，現在は激減し，展望台奥の稜線上のエノキの若木にきていた1♀が反町英樹君（東中1年，1968）によって採集されただけである。アオスジアゲハは〝迷いチョウ〟で定着しているのではない（表1）。

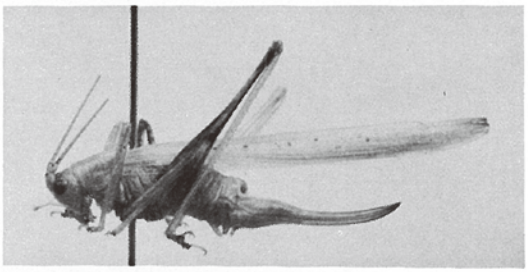

図8．京都府から北では初めてのミドリササキリモドキ

4．その他の種

バッタ類の中で次の2種は生物地理上の貴重種。ミドリササキリモドキは，展望台コースに多いクズの葉上から2♀♀を採集（樋熊，1978）した。京都府以南の西南日本から報告されているだけ（図8）。コロギスは，展望台手前の側溝で内宮実君（四郎丸小6年，1978）が採集した。この種は樹上生活をし，葉をつづって巣をつくり昼間はその中にひそんでいる。北限は山形県の鶴岡市（図9）。

図9．樹上で生活する珍らしいコロギス

トビケラ類の大型種ムラサキトビケラは永井淳一郎君（阪之上小6年，1979）が採集した。幼虫は池や川のよどみなどにすみ，落ち葉を切り円筒状につづり合せて巣を作る。

図10．大型の美しい種ムラサキトビケラ

〈ま　と　め〉

調査は十分とはいえないが，いろいろのことがわかった。人手が加えられたことがない自然林はなかったが，サカハチチョウなど二・三の種が残っていたし，この地域が北限に当るミドリササキリモドキなども発見された。展望台奥の陵線一帯，赤池周辺の雑木林などにはギフチョウ，ミヤマセセリ，オオセンチコガネなどの古い系統の種が多い。しかし，残念なことは，赤池にすむトンボ類が10年前より5種類も減ったことである。赤池の自然がこれ以上悪化しないように考えていきたいものである。

表1．長岡西山丘陵の昆虫相調査成績

目	科	種	昭和53年度 ニュータウン展望台周辺								昭和54年度 大積千本町赤池周辺						
			5/14	6/11	7/16	8/6	9/10	10/15	11/12	計	4/15	5/20	6/17	8/19	9/16	10/21	計
トンボ（蜻蛉）	イトトンボ	1) キイトトンボ			3	1				4			7	2			9
		2) クロイトトンボ										12	15				27
		3) オオイトトンボ			1					1			18		1		19
	モノサシトンボ	4) モノサシトンボ											29	2			31
	アオイトトンボ	5) アオイトトンボ					3	1		4			1	5	16	8	30
		6) オオアオイトトンボ						4		4				1	1		2
	カワトンボ	7) カワトンボ										6					6
	ムカシヤンマ	8) ムカシヤンマ	1							1		1	2				3
	サナエトンボ	9) ヤマサナエ											1				1
		10) コサナエ	1							1		42	11				53
		11) コオニヤンマ											1				1
	オニヤンマ	12) オニヤンマ			15	2	7			24			1	9			10
	ヤンマ	13) コシボソヤンマ													1		1
		14) アオヤンマ											2				2
		15) ルリボシヤンマ							1	1						1	1
		16) オオルリボシヤンマ													3	1	4
		17) ギンヤンマ			1				1	2			1		1		2
		18) クロスジギンヤンマ							(幼)		1	1	6				8
	ヤマトンボ	19) コヤマトンボ									(幼)		3				3
		20) オオヤマトンボ			2		1			3			5	2			7
	トンボ	21) シオカラトンボ	4		12	7	1	1		25		6	29	12	4	3	54
		22) シオヤトンボ	9							9		14					14
		23) オオシオカラトンボ											1	2			3
		24) ヨツボシトンボ										9	6				15
		25) ショウジョウトンボ			1					1			6				6
		26) コフキトンボ												2			2
		27) ナツアカネ						1		1					1		1
		28) アキアカネ					2	34	12	48					4	39	43
		29) ヒメアカネ			1		9	2		12							
		30) マユタテアカネ			5	2	16	42	2	67					12	11	23
		31) ノシメトンボ					9	15		24					13	2	15
		32) コノシメトンボ						2		2					1		1
		33) キトンボ													4		4
		34) ウスバキトンボ			1			1		2							
		35) コシアキトンボ											2	1			3
		36) チョウトンボ												1			1
バッタ（直翅）	カンタン	37) カンタン													1	4	5
	マダラスズ	38) マダラスズ						2		2							
	コオロギ	39) エンマコオロギ					3	2	4	9					1	8	9
		40) カヤコオロギ						2		2							
	ケラ	41) ケラ		1						1							
	コロギス	42) コロギス					1			1							
	ヒシバッタ	43) ヒシバッタ		3						3						4	4
		44) トゲヒシバッタ														3	3
	バッタ	45) クルマバッタ													2		2
		46) トノサマバッタ			2					2							
		47) クルマバッタモドキ					1	1		2					1		1
		48) イボバッタ						2		2							
		49) ミヤマフキバッタ			1			3		4					1		1
		50) オンブバッタ													3	2	5
		51) ショウリョウバッタ						1		1					2		2
		52) ショウリョウバッタモドキ						1		1							
	キリギリス	53) ウマオイ							1	1							
		54) クサキリ													1	4	5
		55) エゾツユムシ					1	2		3					1		1
		56) アシグロツユムシ													2		2
		57) ミドリササキリモドキ					2			2							
	カマキリ	58) オオカマキリ	2			1	2	7		12	1	2		1	14	2	20
		59) コカマキリ	(卵)				2			2	(卵)	(卵)		1	9	3	13
	ゴキブリ	60) ヤマトゴキブリ						1		1							
セミ・カメムシ（半翅）	セミ	61) ヒグラシ			4	1				5							
		62) ニイニイゼミ			5					5				1			1
		63) アブラゼミ												1			1

目	科	種	5/14	6/11	7/16	8/6	9/10	10/15	11/12	計	4/15	5/20	6/17	8/19	9/16	10/21	計
セミ・カメムシ（半翅）	セミ	64) エゾゼミ			5	4				9							
	オオヨコバイ	65) オオヨコバイ		1				14		15	2					3	5
		66) ツマグロオオヨコバイ	1					11		12						11	11
	ハゴロモ	67) ベッコウハゴロモ				3				3							
	サシガメ	68) オオトビサシガメ						1		1							
	ヘリカメムシ	69) ハラビロヘリカメムシ	1							1			1				1
		70) ホソハリカメムシ						1		1							
	カメムシ	71) ナガメ										1					1
		72) アカスジカメムシ											1				1
		73) クサギカメムシ										1	1			4	6
		74) トゲカメムシ												1			1
		75) トゲシラホシカメムシ	1							1			1				1
		76) チャバネアオカメムシ					1	1		2							
		77) スコットカメムシ							1	1							
		78) エビイロカメムシ					9	1		10							
	タイコウチ	79) タイコウチ											16		4	3	23
		80) ミズカマキリ														1	1
	マツモムシ	81) マツモムシ							1	1						2	2
	ミズムシ	82) コミズムシ							2	2							
シリアゲムシ（長翅）	シリアゲムシ	83) ベッコウシリアゲ					2	3		5							
トビケラ（毛翅）	トビケラ	84) ムラサキトビケラ											1				1
チョウ・ガ（鱗翅）	セセリチョウ	85) ミヤマセセリ	10							10							
		86) ダイミョウセセリ					3			3			6				6
		87) オオチャバネセセリ					8			8					3	4	7
		88) イチモンジセセリ			2		1	2		5			1			1	2
	アゲハチョウ	89) ギフチョウ	6							6	19						19
		90) ウスバシロチョウ	1							1		8					8
		91) アオスジアゲハ				1				1				1 (目撃)			1
		92) キアゲハ	8		6		1			15				1	1		2
		93) アゲハ					1			1		1		1	1		3
		94) オナガアゲハ												1			1
		95) ミヤマカラスアゲハ					1			1			1		1		2
	シロチョウ	96) キチョウ					1	21	1	23		1			4	13	18
		97) スジボソヤマキチョウ	2		1	2		1		6	11			1	6	4	22
		98) モンキチョウ						3		3			1				1
		99) ツマキチョウ									1						1
		100) モンシロチョウ	4	1	3			2		10	4	1	1	1	2	1	10
		101) スジグロチョウ										2	1	1	1		5
		102) エゾスジグロチョウ													2		2
	シジミチョウ	103) ミズイロオナガシジミ			2	1				3							
		104) トラフシジミ	2		3					5							
		105) コツバメ	1							1	3						3
		106) ゴイシシジミ			13	1	10	1		25				1	2		3
		107) ベニシジミ						1		1		5	1	1	3	2	12
		108) ウラナミシジミ					1	1		2							
		109) ヤマトシジミ													1		1
		110) ルリシジミ				1	3			4	49		1		1		51
		111) ツバメシジミ					1			1		1			4		5
	タテハチョウ	112) ウラギンスジヒョウモン			1					1					1		1
		113) オオウラギンスジヒョウモン			10	1	1	2		14				1	3	8	12
		114) ミドリヒョウモン			3	1	8			12			1	2	23	7	33
		115) クモガタヒョウモン						1		1			6		1		7
		116) メスグロヒョウモン					7			7			2	3	10	4	19
		117) ウラギンヒョウモン											4				4
		118) イチモンジチョウ			3	2	7			12			9	14	3		26
		119) コミスジ			5		3	1		9			1		6		7
		120) サカハチチョウ	2							2		3	1		2		6
		121) キタテハ						3	1	4	1						1
		122) ルリタテハ			1		2			3	3					1	4
		123) ヒメアカタテハ				1		3	21	25	1				1	2	4
		124) アカタテハ			1			1		2	1					1	2
		125) オオムラサキ				1				1							
	ジャノメチョウ	126) ヒメウラナミジャノメ				3				3			9	10			19
		127) クロヒカゲ				1		1		2			3	1	1		5
		128) オオヒカゲ			1		3			4				1	7		8

目	科	種	5/14	6/11	7/16	8/6	9/10	10/15	11/12	計	4/15	5/20	6/17	8/19	9/16	10/21	計
	ジャノメチョウ	129) ヤマキマダラヒカゲ	2				1			3							
		130) サトキマダラヒカゲ				1	2			3				1			1
		131) ヒメジャノメ					1			1			1		1		2
	ヤママユガ	132) ウスタビガ							1	1	1 (幼)						1
	ドクガ	133) キアシドクガ		1						1							
	フタオビガ	134) キンモンガ											2	1			3
	マダラガ	135) ホタルガ			1					1							
コガネムシ（鞘翅）	ハンミョウ	136) ハンミョウ	11				5	1		17		5	3	9	11		28
		137) ニワハンミョウ										17	2			1	20
		138) マガタマハンミョウ	3		1		2			6		1	1				2
	オサムシ	139) アオオサムシ						2		2		1	1	2			4
		140) アキタクロナガオサムシ						6		6							
	ヒョウタンゴミムシ	141) ヒョウタンゴミムシ						2		2							
	ゴミムシ	142) オオゴミムシ												1			1
		143) セアカヒラタゴミムシ							6	6					1		1
		144) オオキベリアオゴミムシ										1					1
		145) スジアオゴミムシ													1		1
		146) キボシアオゴミムシ										1					1
		147) ミイデラゴミムシ										1					1
	ゲンゴロウ	148) マメゲンゴロウ							9	9							
		149) クロズマメゲンゴロウ										4					4
		150) ヒメゲンゴロウ							3	3							
	ミズスマシ	151) オオミズスマシ													1	2	3
	エンマムシ	152) ヤマトエンマムシ											1		1		2
	シデムシ	153) クロシデムシ										1					1
	ハネカクシ	154) サビハネカクシ											1				1
	クワガタムシ	155) ミヤマクワガタ			10		1			11				2			2
		156) ノコギリクワガタ			1			1		2							
		157) コクワガタ					4		1	5				1			1
		158) スジクワガタ				2				2				3	1		4
	センチコガネ	159) センチコガネ					1	1		2	2	1		1	2		6
		160) オオセンチコガネ					2			2					2		2
	コガネムシ	161) ヒメビロウドコガネ	2							2		1		1			2
		162) ナガチャコガネ						1		1							
		163) クロコガネ											1		1		2
		164) カブトムシ			2	8	1			11				1	9 (幼)		10
		165) コカブトムシ													4		4
		166) マメコガネ		1	11					12			5	1			6
		167) コイチャコガネ			1		5			6							
		168) ヒメコガネ			3					3							
		169) スジコガネ			4					4							
		170) オオスジコガネ			1					1							
		171) オオヒラタハナムグリ											1				1
		172) クロハナムグリ										1					1
		173) アオハナムグリ										1	1	1			3
		174) コアオハナムグリ										2			11	18	31
		175) コトラハナムグリ											2				2
		176) クロカナブン												3			3
		177) アオカナブン			7					7				2			2
	タマムシ	178) ウバタマムシ			2	1			1	4			1				1
		179) クロタマムシ			1					1							
	コメツキムシ	180) シモフリコメツキ	1							1		1					1
	ジョウカイボン	181) ジョウカイボン	9	4						13		3					3
		182) アオジョウカイ										1	1				2
	ケシキスイ	183) ヨツボシケシキスイ	10							10				1	1		2
	テントウムシ	184) テントウムシ	1	1			2		1	5	1	2	2			31	36
		185) ヒメアカボシテントウ					3			3			1				1
		186) キイロテントウ					6			6							
		187) ヒメカメノコテントウ													1		1
	ゴミムシダマシ	188) ゴミムシダマシ		2						2							
		189) スナゴミムシダマシ												1			1
		190) ニジゴミムシダマシ						1		1							
		191) キマワリ			1					1				2			2
	クチキムシ	192) オオクチキムシ			1			1		2							
	ハムシダマシ	193) アオハムシダマシ										1					1
	カミキリモドキ	194) モモブトカミキリモドキ	6							6							
	カミキリムシ	195) ウスバカミキリ				1				1							

目	科	種	5/14	6/11	7/16	8/6	9/10	10/15	11/12	計	4/15	5/20	6/17	8/19	9/16	10/21	計
	カミキリムシ	196) ノコギリカミキリ			1					1							
		197) ヨツスジハナカミキリ											2				2
		198) ミヤマカミキリ			1					1							
		199) クロトラカミキリ											3				3
		200) ベニカミキリ											1				1
		201) コブヤハズカミキリ												1			1
		202) ヒメヒゲナガカミキリ											2				2
		203) シロスジカミキリ			1	1				2							
		204) ゴマフカミキリ	1							1					1		1
		205) ナガゴマフカミキリ					1			1				1			1
		206) アトジロサビカミキリ											1				1
		207) シナノクロフカミキリ										1					1
		208) シラホシカミキリ			1					1			1				1
		209) リンゴカミキリ										2					2
		210) キクスイカミキリ	1							1							
	ハムシ	211) ムシクソハムシ										2					2
		212) ヨモギハムシ		24					9	33			1	1	1		3
		213) ヤナギハムシ		1						1							
		214) フジハムシ										1					1
		215) ニレハムシ					2			2							
		216) クワハムシ										8					8
		217) オオイタドリハムシ									1						1
		218) ヒメジンガサハムシ										1					1
		219) ミドリカメノコハムシ											1				1
	オトシブミ	220) カシルリオトシブミ										1					1
		221) オトシブミ													1		1
		222) ウスモンオトシブミ											1				1
		223) ウスアカオトシブミ										1					1
		224) ヒメクロオトシブミ										1					1
	ゾウムシ	225) シロコブゾウムシ										1	1				2
		226) コフキゾウムシ										1					1
		227) ハスジカツオゾウムシ											1				1
		228) カツオゾウムシ										1					1
		229) オジロアシナガゾウムシ										2					2
		230) ミヤマタマゴゾウムシ										1		1			2
ハエ	ハナアブ	231) シマハナアブ							7	7						4	4
(双翅)		232) ハナアブ						2	4	6						2	2
		233) オオハナアブ						1	1	2						1	1
		234) ホソヒラタアブ							1	1							
		235) オビヒラタアブ							1	1							
		236) コマバムツホシヒラタアブ							2	2							
ハチ	アリ	237) ムネアカオオアリ						1	58	59		1					1
(膜翅)		238) クロヤマアリ										6					6
	アリバチ	239) ミカドアリガタバチ						2		2							
	ツチバチ	240) ヒメハラナガツチバチ						2		2						2	2
	スズメバチ	241) クロスズメバチ						5		5	1						1
		242) キアシナガバチ						1		1	1	2				1	4
		243) コアシナガバチ						2		2						2	2
		244) フタモンアシナガバチ						4		4						4	4
		245) トックリバチ						3		3							
		246) スズバチ					1			1							
		247) オオスズメバチ					2	6	1	9	8						8
		248) ヒメスズメバチ					1	2	1	4							
		249) キイロスズメバチ	1					2	12	15	1					8	9
		250) モンスズメバチ						6	1	7							
	ジガバチ	251) ジガバチ						1		1							
	ミツバチ	252) ミツバチ						2		2							
		253) クマバチ	14							14	2		1				3
		254) クロマルハナバチ						1		1							
		255) トラマルハナバチ						1		1	1						1
		参加人員	17	14	16	19	23	19	9	117	26	25	35	15	25	22	148
		種類数	30	11	49	25	53	70	31	(168)	23	55	72	54	69	45	(191)
		個体数	118	40	165	51	177	263	168	982	116	196	260	123	245	243	1.183

昭和54年度事業報告

資料収集・調査

〔地学部門〕

○岩石調査　7月，北魚沼郡湯之谷村銀山平。

〔植物研究室〕

○植物分布調査の打合せ　4月，新潟市。
○植物資料同定　5月，新潟市。
○植物分布調査　5月，十日町市。
○　同　7月，中魚沼郡津南町大割野。
○　同　8月，新潟市（3回）。
○　同　9月，三島郡与板町。
○　同　9月，西蒲原郡分水町。
○　同　9月，北魚沼郡入広瀬村六沢。
○　同　10月，柏崎市。
○　同　11月，柏崎市。
○研究報告原稿打合せ　55年1月，新潟市。
○植物分布調査　55年3月，新潟市。
○　同　3月，三島郡出雲崎町。

〔昆虫研究室〕

○昆虫分布調査　5月，中魚沼郡中里村田沢。
○文献調査　5月，新潟市。
○昆虫分布調査　9月，岩船郡山北町府屋。
○　同　10月，村上市。
○　同　55年3月，佐渡，入広瀬，土樽。

〔動物研究室〕

○調査打合せ　4月，新潟市。
○サギ死因調査　6月，新潟市。
○鳥類分布調査　7月，新潟市。
○　同　8月，三島郡寺泊町。
○　同　9月，西蒲原郡分水町大河津。
○文献調査　11月，新潟市。
○鳥類分布調査　55年2月，北蒲原郡水原町。
○　同　3月，新発田市，村上市。
○　同　3月，糸魚川市。

〔歴史民俗研究室〕

○民俗調査　7月，南魚沼郡塩沢町。
○　同　8月，南魚沼郡大和町大崎。
○　同　9月，中魚沼郡津南町大割野。
○　同　9月，南魚沼郡大和町大崎。
○民俗資料収集　10月，南蒲原郡下田村大江。
○民俗調査　12月，栃尾市。
○　同　12月，南魚沼郡六日町，十日町市。
○民俗調査　55年1月，刈羽郡西山町浜忠。
○　同　1月，十日町市。
○　同　3月，上越市，糸魚川市，湯沢町。

学会・研修会・協議会

○野生鳥獣生態研究会　4月7日，新潟市（参加：渡辺学芸員）
○新潟県博物館協議会総会　4月12日，新潟市（参加：鈴木館長）
○第21回北信越博物館研究協議会　6月14～15日，新潟市（参加：鈴木館長，外山係長，西山主査，佐藤主事）
○民具研究講座　9月22日～24日，佐渡郡小木町（参加鈴木館長）
○新潟県博物館運営研究会　9月26日，十日町市（参加鈴木館長・樋熊館長補佐・外山係長）

館外普及活動

○春の植物をしらべる会
5月13日　栖吉町城山周辺　講師：新潟市立白山高校牧野恭次先生　参加者33名。
○キノコをしらべる会
9月24日　栖吉町・市営スキー場周辺　講師：元県立六日町女子高校長　松田一郎先生　参加者67名。
○秋の植物をしらべる会
11月11日　栖吉町鋸山周辺　講師：植物研究家　坪谷富男先生　参加者13名。
○早春の植物を観察する会
3月30日　成願寺町東山周辺　講師：植物研究家　坪谷富男先生　参加者16名。
○昆虫相をしらべる会
大積千本町・赤池周辺に分布する昆虫類の生息状態を調査する。
第1回　4月15日　参加者24名。第2回　5月20日　参加者23名。第3回　6月17日　参加者33名。第4回　雨天中止　第5回　8月19日　参加者13名。第6回　9月16日　参加者23名。第7回　10月21日　参加者20名　第8回　雨天中止。講師：昆虫研究家　山屋茂人先生。
○悠久山・百間堤探鳥会
5月27日　講師：長岡野鳥の会高綱勉先生　参加者64名　（共催：長岡保健所・長岡野鳥の会）
○信濃川探鳥会
6月17日　講師：長岡市立表町小学校　井口忠先生　参加者　34名。（共催：長岡野鳥の会）

○寺泊海岸探鳥会
9月15日　講師：長岡野鳥の会高綱勉先生　参加者10名。
○大河津分水探鳥会
10月28日　講師：長岡野鳥の会古川英夫先生　参加者14名。
○冬鳥さよなら探鳥会（信濃川）
55年3月16日　講師：長岡野鳥の会沢田和夫・大島基先生　参加者20名。
○第28回生物標本展示会・第21回自然科学写真展示会
10月10日～14日　中央公民館大ホール　審査員：長岡市立山本中学校　笹岡茂先生ほか11名　出品者数・604名　出品点数・16,194点。
○県下小・中・高校生第16回生物研究発表会
10月14日　中央公民館第2教室　講師：元六日町女子高等学校長　松田一郎先生ほか2名。　発表者　小学生の部　4題4名　中学生の部　4題3名2クラブ　高校生の部　5題3名3クラブ。
○科学博物館講演会
11月10日　中央公民館第2教室　講師：新潟大学教授　萩野薫先生　演題「新潟の花ばな」。　植物研究室の報告　西山邦夫　題目：植生図の作成とその利用。

文献発行

○館報NKH
第36号：生物研究発表会特集　500部
第37号：長岡西山の昆虫特集　500部
○博物館研究報告　第15号　500部
信濃川の河辺植物（第1報）　西山邦夫・荒井キミ
信濃川大河津分水域におけるガンカモ科鳥類個体群の季節的変動　渡辺　央
ベイトトラップ法で捕集した北部新潟平野の地表性昆虫群の検討　樋熊清治
長岡愛宕社別当勝軍寺文書　鈴木昭英

博物館協議会

○第1回　7月13日　当館会議室　出席者：吉田・沢田・下条・穂苅・山内・栗山・井上委員，中村・片桐調査員　議題：(1)経過報告　(2)54年度予算について　(3)その他。
○第2回　12月3日　当館会議室　出席者：吉田・沢田・下条・穂苅・山内・栗山・井上委員　議題：(1)主要事業計画の説明について　(2)その他。
○第3回　55年3月27日　当館会議室　出席者：吉田・沢田・下条・穂苅・山内・井上委員，片桐調査員　議題：(1)経過報告　(2)55年度予算について　(3)その他。

昭和54年度月別入館者数　（54年3月～55年2月）

月別	個人		団体		合計	市内小中学校等無料入館
	大人	小人	大人	小人		
54.3	131	110	—	21	262	9
4	122	192	20	1,115	1,449	156
5	212	141	73	5,445	5,871	159
6	155	85	130	315	685	6
7	240	185	124	310	859	211
8	446	465	141	92	1,144	7
9	158	97	43	613	911	428
10	118	85	27	—	230	182
11	104	55	70	—	229	—
12	65	40	—	24	129	—
55.1	32	9	—	—	41	—
2	126	3	—	—	129	—
計	1,909	1,467	628	7,935	11,939	1,158

科学博物館協議会委員等の委嘱

◎委員長　○副委員長（アイウエオ順）

種別	氏名	職業・勤務先	任期
協議会委員	井上純一	市議会議員	(54.5.24～55.3.31)
〃	栗山　弘	雪害実験研究所長	(53.4.1～55.3.31)
〃	○沢田和夫	西中学校長	(　〃　)
〃	下条福松	市議会議員	(54.5.24～55.3.31)
〃	穂苅　久	長岡工業高等専門学校教授	(54.4.25～55.3.31)
〃	山内軍平	中央印刷株式会社社長	(53.4.1～55.3.31)
〃	◎吉田一郎	長岡農業高等学校長	(　〃　)
地学部門調査員	中村正巳	長岡大手高等学校教諭	(54.4.1～55.3.31)
〃	片桐義則	東中学校教諭	(　〃　)

NKH　（長岡市立科学博物館報）№37
昭和55年3月31日発行

編集・発行　長岡市立科学博物館
〒940　長岡市柳原町2－1
印刷所　あかつき印刷
長岡市中島5-2-12